

やまゆりポークの美味しさを実感！～養豚の食育授業開催～

やまゆりポーク生産者協議会、JA全農かながわ、JA全農くみあい飼料(株)、各自治体、当所の共催で県内の3小学校にて出前授業を令和7年11月27日 藤沢市、12月10日 平塚市、令和8年1月30日 相模原市で実施しました。

授業では、当所が神奈川県畜産と養豚の説明(写真1)、JA全農かながわがやまゆりポークの説明、各地域の生産者がそれぞれの養豚場の紹介および飼育肉豚の成長過程の説明を行いました。

令和5年「かながわ畜産の日」(毎年11月第一日曜日)が制定されたことから、当所が担当する授業では「かながわ畜産の日」の説明やPR動画チラシを配布し、かながわ畜産の啓発に取り組みました。

生徒からは「やまゆりポークの肉豚は何で異なった品種を掛け合わせるの?」、「牛や鶏は何を食べるの?」など活発な質問が飛び出し、豚にとどまらず畜産全体にまで興味を持ったようでした。

授業後、生産者から学校に豚肉(やまゆりポーク)が寄贈され、児童代表から感謝状が贈られました。

最後にみんなでやまゆりポークを使った給食を食べ、その美味しさを確かめながら交流を深めました(写真2～4)。

畜産技術センターでは、今後も家畜や地域の畜産に対する理解が深まるよう、やまゆりポーク生産者協議会の取り組む食育への支援を行っていきます。

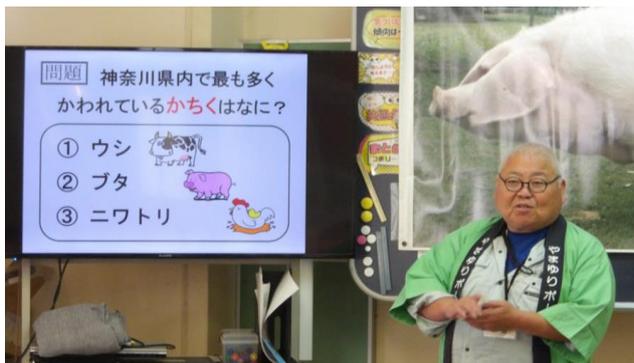


写真1 授業



写真2 給食(カツサンド)



写真3 給食(ミートボールシチュー)



写真4 給食(ハーブ揚げ)



参考 配布した「かながわ畜産PRチラシ」(一部抜粋)